

実施報告書-1

令和 2年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実績報告書

区市町村名

府中

学校名

府中市 立

白糸台小学校

1 事業目的

協議会名

府中市立白糸台小学校校庭芝生化推進協議会

学校とPTA・校庭使用団体・地域が協力し、芝生の維持・管理をすることを通して地域との関係を深めたり青少年の健全育成に協力したりする。

2 主な取組と成果

1.本校の教職員、PTA、学童クラブ、放課後子供教室、地域協力者及び学校施設利用団体の関係者で構成する、白糸台小学校校庭芝生化推進協議会を設立し、芝生の維持・管理に努めた。但し、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、書面決議を中心とした運営となった。

2.校庭芝生化推進協議会を核とし、幼稚園運動会(中止)、地域運動会(中止)、学童クラブなどのスポーツ、レクリエーション等を行い、芝生活用のよさを体験できた。

3.タグラグビー部や地域の青少年スポーツ育成団体の活用を通して、児童の健全育成に貢献できた。

3 取組内容

「タグラグビークラブ」

実施日:通年

対象者:本校児童4年生～6年生希望者

参加人数:〇名

活動実績:

関東交流会9月16日、10月4日、11月1日

サントリーカップ東京ブロック・東京大会11月8日

The image shows three identical copies of a newsletter titled 'フェニックス通信' (Phoenix Newsletter). Each page features a red header with the title and a subtitle 'これらに向けて' (Towards these). The main body contains introductory text about the club's activities and goals. Below the text is a table with columns for '学年' (Grade), '名前' (Name), and '人数' (Number of members). The newsletter also includes a '今後の予定' (Future plans) section and a closing message. The layout is consistent across all three copies.

4 今後について

- ・本年度、ソーシャルディスタンスの関係で初めて屋外において、和太鼓クラブの発表集会を開催した。今後も「ニューノーマル」の観点から、芝生を利用した活動を試みて、活用の場を増やしていく。
- ・やむを得ず、中止に至った地域の活用も、感染拡大防止を徹底して、次年度活用の道を探っていく。
- ・活用団体とメンテナンス作業をシェアしながら、学校と地域の両方が、自分たちの芝生であるという意識を高め、より芝生の維持管理が効果的になるようにしていく。

